

	課題分析	授業改善策	改善状況
国語	漢字・語彙力の向上 文章理解力・読解力の向上自己の考えの形成 文字を正しく整えて書く書写力	漢字練習用紙の活用、定期的な辞書指導授業日 帰宅後の振り返りと復習の定着推進考えるための 語句を手掛かりを示す 国語・書写の境を意識しない硬筆指導	
社会	社会科に対して苦手意識を抱いている生徒 もおり、興味・関心を高めつつ、基礎基本となる 学力、知識の定着を図ることが課題である。	実物や模型教材を活用する 資料の読み取り方の学習を意識的に取り入れる問 題集や資料集等を活用し、家庭学習の習慣と基 本的な事柄の確認を行う	
数学	計算能力等の基礎学力の定着 見通しをもった学習 数学を実生活で活用しようとする態度	授業内での演習時間の確保や、子に応じた個別 指導 単元を通して一貫した授業展開実生活と結び付け た課題提示	
理科	基礎学力の定着 科学的思考の向上 観察・実験技能の知識の向上	ワークシートの作成、丁寧な解説 実験データの考察用ワークシートの作成演示実験 または ICT 機器の活用	
音楽	授業規律の向上基礎基本の定着 表現技能の向上鑑賞の力をつけ る	授業時毎の評価と励ましなどの声かけ理解しやす いワークシートの作成 パート同士の教え合い、具体的な評価の工夫曲の 分析や批評のためのワークシートの作成	
美術	説明の際、手いたずらするなど、やや集中で きないときがある。技能の習得は真面目に取り 組んでいる。発想に関しては、意欲的に工 夫をしている。	話を聞く姿勢を徹底し、技能習得の成果を出せる ようにする。技能の向上に伴い、発想力を生かし た、より質の高い作品制作を目指す。	
保健 体育	基礎体力の向上 思考力・表現力の向上 運動技能の向上	1 単位時間で種目の合わせた補強運動の実施学 習カードや共習での話し合い活動の充実知識を 基礎とした技能の向上	
技術 家庭	授業規律の向上学習内容の定着 実技能力の向上	安心安全に作業できるようにルールの確認 (技術)グループ(班)作業を活発にさせ、相互に支援する助け合 い活動を促進 (家庭)個人活動を行わせ、家庭生活の自立に向けて実力をつけ る プリント、ワークノート等を活用し技能内容の確認	
外国 語	基礎学力の定着 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態 度の育成 少人数授業の充実	具体的な学習の仕方を提示する。 コミュニケーション活動を図る必要がある場面を設 定し、積極的に活動に参加させる。学年ごとに共 通の指導案とワークシートを使用することにより少 人数授業の効率化を図り、授業を充実させる。	

	課題分析	授業改善策	改善状況
国語	「話す・聞く」「書く」「読む」「言語事項」の各観点において指導内容を理解しよく取り組んでいる。自ら考え、判断する力を向上させる指導を今後強化していく必要がある。	指導内容を丁寧に説明し理解させる。そのためのワークシートを作成する。 グループ活動を積極的に取り入れ、他者との意見交換の中で自己の考えを深め、表現する機会を増やす。	
社会	全般的に授業には集中しているが、資料活用の技能が弱い部分が見られる。各分野で授業において資料を提示し、色々な角度から多面的・多角的に読み取る力を身に付けさせたい。	授業ごとに、資料を提示して、各生徒自ら分析させ、小グループ等で話し合わせたりして、色々な考え方や資料の読み取り方を学習させたい。多くの分析や考え方を知ることにより、資料活用の技能を高めていきたい。	
数学	苦手意識が強い生徒はそれを克服する意欲が持てない。	文章から情報を読み取り、数学的に表現する面白さに気付かせる。 言語活動を取り入れ、自分の考えを論理的に説明させる。	
理科	重要語句の修得 思考力・表現力の向上 関連付ける力の向上 推測する力の向上	小テストを繰り返し実施し反復学習を行う 実験動画を利用し、自身の考えを記述する機会を増やす ICT教材の利用の機械を増やす	
音楽	授業規律の向上 基礎基本の定着 表現技能の向上 鑑賞の力を伸ばす	授業時毎の評価と励ましなどの声かけ理解しやすいワークシートの作成 パート・全体練習後の評価の機会を増やす 曲の分析や批評の機会を増やし評価する	
美術	話を聞く姿勢ができており、指導が通る。 技能の習得は、真面目に取り組む、成果もある。発想に関しては、自ら積極的に工夫する姿勢が課題。	技能の習得を徹底し、過去の参考作品や、途中経過で参考となる作品の提示などにより、積極的に自ら発想できるよう促していきたい。	
保健体育	基礎体力の向上 思考力・表現力の向上 運動技能の向上	1 単位時間で種目の合わせた補強運動の実施 学習カードや共習での話し合い活動の充実 知識を基礎とした技能の向上	
技術家庭	授業規律の向上 学習内容の定着 実技能力の向上	安心安全に作業できるようにルールの確認 (技術)グループ(班)作業を活発にさせ、相互に支援する助け合い活動を促進 (家庭)個人作業をおこなわせ、家庭生活の自立に向けて活動する プリント、ワークノート等を活用し技能内容の確認	
外国語	コミュニケーションに活用できる基本的な技能(語彙・表現・文法・言語の働き)を身に付けさせる 少人数指導をより効果的に行う	コミュニケーションを図ろうとする場面を増やし、それに必要な技能を導入・展開させる 各少人数クラス共通のワークシート、指導案を使用する	

	課題分析	授業改善策	改善状況
国語	漢字(主に書き取り)の力の不足語彙の不足 作文力の向上	定期的に小テストを実施する 教科書以外のまとまった文章を読ませる新聞記事 を活用し、意見を書かせる	
社会	基本用語の定着社会的思考の向上	単元別に小テストを実施単元別に課題を与え、文 章にする	
数学	文章問題への苦手意識が強い基礎知識を生 かした応用問題への対応	小テスト、宿題で基礎・基本の定着の徹底 文章から情報を読み取り、立式する力をつける 言語活動を取り入れ、自分の考えを論理的に説明 させる	
理科	基本的な知識・理解は概ね定着している生徒 が多い。 思考・表現、技能の向上が課題である。	小テスト、課題等アウトプットの時間をより設ける及 び ICT 機器活用の工夫により学力のさらなる定着 を図る。また、発問の工夫により、思考・表現、技能 に係る学力向上を図る。	
音楽	学習意欲の向上基礎基本の完成 表現技能の向上鑑賞の力をつけ る	具体的な評価と励ましの声かけ 音楽理論の基礎をワークでまとめるパートと全体練 習の工夫と評価 曲の分析批評の発言や発表機会を増やす	
美術	意欲的に取り組む姿勢が見られる。技能の習 得では、真面目に取り組む、成果もある。発 想に関しては、自ら積極的に工夫する姿勢が 課題。	中学最後の作品に対しての取り組む姿勢をもう一 度見直し、技能に見合ったよい作品が制作できる よう促す。	
保健 体育	基礎体力の向上 思考力・表現力の向上 運動技能の向上	1 単位時間で種目の合わせた補強運動の実施学 習カードや共習での話し合い活動の充実知識を 基礎とした技能の向上	
技術 家庭	授業規律の向上学習内容の定着 実技能力の向上	安心安全に作業できるようにルールの確認 (技術)グループ(班)作業を活発にさせ、相互に支援する助け合 い活動を促進 (家庭)個人作業を行わせ、家庭生活の自立に向けて活動するプ リント、ワークノート等を活用し技能内容の確認	
外国 語	英語を書く力の不足全体的な学力の向上	小テストを定期的に実施する。 必要に応じて放課後に補習や再テストを実施す る。 問題演習を増やしていく。	